



(3) 講演に関するご感想を教えてください。

■ 基調講演 1：斎藤 博 先生 「大腸がんとは？予防・検診の実際」

① 大変参考になった	58.7%
② 参考になった	38.1%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.6%
無記	1.6%

■ 基調講演 2：石田 秀行 先生 「大腸がんの外科的治療と補助療法」

① 大変参考になった	61.9%
② 参考になった	34.9%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.6%
無記	1.6%

■ 基調講演 3：山口 研成 先生 「大腸がんの薬物療法（抗がん剤・分子標的治療）」

① 大変参考になった	68.3%
② 参考になった	27.0%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	3.2%
無記	1.6%

(4) Q&A・トークセッションに関するご感想を教えてください。

① 大変参考になった	41.3%
② 参考になった	25.4%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.6%
無記	31.7%

(5) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	35	55.6%
② インターネット	36	57.1%
③ 同じ病気の患者	14	22.2%
④ がん患者会	2	3.2%
⑤ 患者団体・患者支援団体	4	6.3%
⑥ 病院の相談窓口	14	22.2%
⑦ NPOなどの相談窓口	5	7.9%
⑧その他	6	9.5%

無記	8	12.7%
----	---	-------

(6) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	34	54.0%
② 医師情報（専門医など）	33	52.4%
③ 治療法の情報	30	47.6%
④ 薬剤に関する情報	15	23.8%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	15	23.8%
⑥ 医療費に関する情報	18	28.6%
⑦ その他	1	1.6%
無記	11	17.5%

(7) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

① がんの予防の推進	31.7%
② がんの検診の推進	38.1%
③ がん治療（研究）の推進	15.9%
④ 治療後の社会的支援	6.3%
⑤ その他	0.0%
無記	7.9%

(8) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	52.4%
② 思う	34.9%
③ 思わない	0.0%
④ どちらとも言えない	1.6%
無記	11.1%

～今回のセミナーに参加してのご感想・ご意見等ございましたら下記に記載ください～

【患者】

- ・大変参考になりました。なかなか医者になかなか長く詳しく聞けないので。
- ・石井京子さんは患者代表では不適合。抗がん剤治療を受けている人でないと、本当のがんの苦しみはわからない。私は生存が五分五分と言われた時、思いきりへこんだ。
- ・S状がんといわれて、人工肛門になり、病理検査遅れ、小腸の人工肛門になり、縫合不全2回失敗で、先生を替え、4回手術で腸が短くなり便数が1日5～6回。午前いっぱい便通が近く、外出が難しく外出する1日前から食事で調達して外出に備える。今回諸先生のお話聞いて、大腸がんが良く理解出来た。
- ・今回、内視鏡検査でじょう毛腺腫が2カ所あり生検の結果良性でしたが（2回施行）1月31日結果。最悪の事も考えておりました。大変参考になり、ありがとうございます

た。

- ・田部井院長先生、お久しぶりです。日吉美江です。乳がんの手術より3年目を迎えようとしています。本日は乳がん以外にも該当する可能性がありえる日が来るかもしれません。未知なる日々の為にも本日の大腸がんの講演が私におきまして、大変参考になりました。左の胸の予防切除をする事により、心の安定を図れるのでしたら手術が出来る事を願っております。(2009年右乳がん4/21) 主治医吉田先生です。末益先生の奥様とは好意にさせて頂いています。3/4 あけぼの会での講演会を楽しみにしております。
- ・今回の話を聞いて、がんに関して理解がより深くなった。また、最近の治療がかなり進歩していることに驚いている。安心して治療が受けられると思うようになってきた。
- ・他の病気(がん)に対してのセミナーをもっと開いてもらいたい。基幹病院名も知りたい。市のがん検診の種類を増やしてほしい。(税金もかかるでしょうが) 若い世代への啓発を(日・時・曜日に問題あり) 会場は高齢者の方が多く見られました。

#### 【患者の家族・友人】

- ・専門的で素人の私には難しかったです。もっと自分から調べ学ばないといけないと思いました。また私のように知識、人脈もない者でも、平等な良い治療の場が提供される事を強く望みます。トークセッションは非常にわかりやすかったです。
- ・早期発見、早期治療の大切さが良く解りました。最低年一回の検診を受けたいと思いました。
- ・今日から関係者として学んでいきたいと思います。他人事ではなく、自身の事として貢献されている方々に感謝致します。
- ・セミナー大変勉強になりました。20年前に知人を大腸がんで亡くしました。現在であればもっと長く生きられたのではと思いました。今、肝臓がんの家族がいるのですが、次回は肝臓についてもセミナーの時間をとってもらえるとありがたいです。先生方、ありがとうございました。

#### 【医療関係者】

- ・医療従事者向けにもっと詳しいセミナーを開催してほしい。分子標的薬についてももっと詳しく知りたかったので、少し残念。新しく承認された薬のことを聞きたかった。30分という短い時間では難しいと思うが、もう少し時間があれば良かった。思っていた内容と違った。患者さん向けとしては良いと思う。後日、ネットで見られるのは良い。パワーポイントの資料が欲しかった。
- ・初めて専門の先生から解り易く説明いただき、ありがとうございました。
- ・説明がわかりやすく、大腸がんについての基礎を良く理解出来ました。他のがんについてのセミナーもぜひ開催してほしいです。(乳がんなど)

#### 【その他】

- ・大変勉強(参考)になりました。ありがとうございました。
- ・日頃の検診の必要なことがわかった。家族に話したいと思った。今後もこのようなセミナーに参加したいと思います。勉強になりました。
- ・患者でも医療関係者でもないのに、内容が理解できるか不安でしたが、とてもわかりやすいお話で良かったです。毎年受けている人間ドックの検査などについての理解も深ま

りました。

- ・現在、大腸ポリープ（腺腫）で外来手術予定です。がんではないようですが、今後のことを考え、大変参考になりました。
- ・健診と診断の差、ステージレベルの三判定の知識を知り良かったです。これからもどんどん色々ながん予防講座を開いてほしいです。
- ・義父はすいぞうがんでした。わかった時にはすでに遅く、手術はせず、通院で余命宣告から5年長く生きていました。結果的に死因はがんではありませんでしたが、今思うともっと早くわかっていればと。とにかく検診が大切だということがわかりました。会社でも人間ドックやその他の検診を勧めていますが、なかなか受診する人は少なく、特に40歳代前後は「症状ないし、お金もかかるから。」と言う人が多いのが現状です。もっと検診が受けやすくなるようになればいいと思います。金額面や女性の先生など。今日はとても参考になりましたし、あらためて健康に気をつけていこうと思いました。埼玉にがんセンターがあり、先生方が患者さんたちによりよい方法を考えて下さっていることに安心しました。ありがとうございました。
- ・大変参考になりました。ありがとうございます。
- ・自分の病気をしっかり知ることが出来、怖さが半減したように思う。
- ・妻が乳がんになり、講演に関する事は色々と拝聴していますが、私自身、大腸がんは特に興味がありました。医療機関の事情とか大変になりました。抗がん剤の休薬のタイミングとか非常に勉強になりました。
- ・大腸がん経験者の話が貴重だった。健診は毎年やっているが、受診率が低いのはなぜなのかよく分からない。たまたまチラシを見つけて参加したが、大変参考になった。
- ・治療中、抗がん剤分子標的薬について良い知識と参考になりました。来て聞いて本当に良かったと思います。
- ・がん=手術というのが普通だと思っていましたが、抗がん剤だけでもQOLは保てる事を改めて知りました。治療は、患者と医師とが充分話し合っただけで決定する事が大切だと思いました。そんな医師や病院を自分で探さなければいけない今の日本の現状を何とも悲しく思っているのは私だけではないでしょう。